

2016年2月4日 立春

10年目の「HABITA」 新しく「創造」された住まい

HABITA200年住宅を、栃木で推進している株式会社大垣建築では、HABITAブランドが誕生した2007年より今日までに蓄積された技術により実現したコストパフォーマンスの高い200年住宅「OGKnoie-HS」を2016年3月より発売をします。

HABITAの大きな特徴である、国産材による木構造体・金物工法・木材現しの室内を忠実に再現しています。

「OGKnoie-HS」の特徴

①国産材の4寸角の土台、柱 1尺と8寸の大梁によるスマートな木構造

土台には桧集成材、柱・梁には杉集成材を採用し、材の乾燥および強度にこだわりました。そのこだわった材で、柱・梁のバランスよい配置をし、間取りに無理やりあわせたな構造ではなく「構造から間取りを考える」スマートな設計手法を採用しています。

②外壁は大壁、室内は真壁の「蔵壁」づくり

外壁には大壁ならではの質感を演出する、陶器を思わせる趣きのある窯業系外壁で自然のぬくもりと重厚感ある表情を、そして、室内は国産杉構造体現しの真壁づくりを引き立たせるマットな風合いの珪藻土壁紙を採用し落ち着いたインテリアをつくります。

③コストパフォーマンスの高い佇まい

塗壁等の手仕事を重視した住まいはどうしても、一般的な仕上げに比べるとコスト高になってしまいましたが、OGKnoie-HSではHABITAに相応しい建築素材をセレクトしました。もちろん、コスト低減はそれだけではありませんが 手に入る「国産構造体・真壁室内」の佇まいが実現しました。

■価格（建物本体価格）

41.8万円/坪（税抜き）・30坪ベースプランの場合：1,254万円（税抜き）

■プラン

ベースプランを軸に「構造から間取りを考えた」自由設計対応